

事業評価書

補助事業名	徳島飛行場関連特定事業（教育・スポーツ及び文化に関する事業：町立小中学校講師等配置事業）					
補助事業者名	松茂町長					
実施場所	徳島県板野郡松茂町内 （松茂小学校、喜来小学校）					
補助事業の成果の目標	児童数が少ない長原小学校においては、在籍者のいない1～3、5年生を除く4、6年生で1学級となる複式学級が基準となる。 今年度は、徳島県が1名の教員加配措置を行い、複式学級が解消された運営が可能となったため、町内他校と同様、学年に応じた教育を受けることができる体勢となり、今年度の町費での講師の配置は必要なくなった。 一方、松茂小学校、喜来小学校においては、正規の教員だけでは、特別支援学級に在籍する重い障がいをもった児童一人ひとりに必要な個別教育・指導を十分に行うことが困難であることから、特別支援指導員を各校1名加配し、特別支援教育の充実を図る。					
補助事業の内容	特別支援指導員 2名（松茂小学校、喜来小学校）					
補助事業の始期及び終期	令和5年6月から令和6年2月まで					
事業費及び交付金額		令和5年度				計
	事業費	円 2,344,230				円 2,344,230
	交付金額	円 2,000,000				円 2,000,000
事業成果内容	特別支援指導員を加配した松茂小学校、喜来小学校においては、障がいを持つ児童一人ひとりと親身に時間をかけて向き合うことにより、きめ細かい指導が実施でき、校長への聴き取り調査でも「各児童に応じた指導内容・方法を工夫し、適切な指導・支援を行うことができた」「安全面・人間関係面での支援により、児童が安心して学校生活を送ることができた」「コミュニケーション面での支援により意思伝達ができないストレスからの痼癢が減少した」「個のペースに応じたねばり強い指導・支援の蓄積が図られた」「指導・支援の繰り返しによって、ソーシャルスキルを身に付けさせることができた」「児童の実態に合うスモールステップな教材が児童のつまずきの解消に大きな成果をあげた」などの評価を得られ、特別支援教育の充実が図れたことを確認した。 また、町HPへの掲載により、地域住民への周知を図ることができた。					
事業の改善措置及び今後の対応	令和6年度においても、特別支援を必要とする児童・生徒が存在することから、本事業を継続することにより、学校教育及び特別支援教育の充実を図りたい。					
事業評価に際しての第三者機関の活用の有無	無					

注：1 基金事業の場合には、事業費及び交付金額の欄に、年度ごとの基金造成額（交付金・市町村費等・その他・運用益・計）、基金処分額及び基金残額についても記載すること。

2 事業評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。

事業評価書

補助事業名	徳島飛行場関連特定事業 (教育、スポーツ及び文化に関する事業：町立文化施設専門職員配置事業)						
補助事業者名	松茂町長						
実施場所	徳島県板野郡松茂町広島字四番越 1.1 番地 1 及び徳島県板野郡松茂町広島字四番越 6 番地 1						
補助事業の 成果の目標	地域住民が歴史民俗資料館・人形浄瑠璃芝居資料館及び町立図書館の運営に参加しやすい環境が構築されているとはいえないことから、専門職員（学芸員、司書、事務補佐員）を配置し、住民参加型文化事業を推進・活性化することにより、地域の教育及び文化環境の充実を図る。						
補助事業の内容	専門職員の配置 学芸員 1 名 非常勤職員（学芸員） 1 名 非常勤職員（司書） 2 名 非常勤職員（事務補佐員） 1 名						
補助事業の 始期及び終期	令和5年6月1日から令和6年3月31日まで						
事業費及び交付金額		令和5年度					計
	事業費	円 10,270,614					円 10,270,614
	交付金額	8,000,000					8,000,000
補助事業の成果及び 評価並びに地域住民 への周知の実施状況	○成果及び評価 ・年度当初からコロナ禍の影響も少なくなり、イベントの開催等も以前のように行えている。図書館並びに資料館とともに来館者数は横這い傾向にある。令和5年度は資料館は10,664人（前年度比104%）、図書館が75,993人（前年度比102%）となった。 様々なイベントを専門職員の活動のもと、実施した結果として、アンケート評価で74%の人が地域の教育及び文化環境の充実さを挙げており（前年度79%）、継続して住民参加型文化事業の推進・活用化の維持はできたと考えている。 よって本事業の成果は得られたと判断する。利用者からは、資料館では「浄瑠璃上演のより多くの開催要望」、「サークル参加での展示利用をもっと多くしたい」等、学芸員への希望も多く、今後に活かしたい。また図書館では「各種講義についてもっと参加したい」といった好意的な意見も頂いた。 一方で役立ったかについて「どちらともいえない」という指摘の割合も一定数もあったので、事業の周知と魅力のある行事を引き続き行うことが必要である。 ○地域住民への周知の実施 ・アンケート用紙 ・町HP ・事業をお知らせする告知ポスター						
事業の改善措置及び 今後の対応	引き続き、本事業を継続することにより、地域の教育及び文化環境の充実を図れるよう、適切に実施する。						
事業の評価に際して の第三者機関の活用 の有無	無						

注：1 基金事業の場合には、事業費及び交付金額の欄に、年度ごとの基金造成額（交付金・市町村費等・その他・運用益・計）、基金処分額及び基金残額についても記載すること。

2 事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。

事業評価書

補助事業名	徳島飛行場関連公共用施設（教育文化施設：松茂町歴史民俗資料館外壁改修工事）整備事業						
補助事業者名	松茂町長						
実施場所	徳島県板野郡松茂町広島字四番越11番地1						
補助事業の成果の目標	当該施設は築30年が経過し、外壁タイルの老朽化が著しく剥離やひび割れが広範囲に見られ早急な対応が必要である。 よって、外壁改修工事を実施することにより、地域住民の安全性と地域の教育及び文化環境の充実を図る。						
補助事業の内容	外壁改修工事						
補助事業の始期及び終期	令和5年8月10日から令和5年12月22日まで						
事業費及び交付金額		令和5年度					計
	事業費	円 14,396,861					円 14,396,861
	交付金額	14,000,000					14,000,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	○成果及び評価 ・来館者の安全性が確保できているかを確認するために、資料館職員および来館者にアンケート調査を行った。その結果、62名から調査協力を得られ、31名が「安全に利用できる」と回答し、17名が「やや安全に利用できる」と回答している。 - これらのことから、外壁改修工事をしたことにより、来館者が安全に利用できる環境へと改善する一定の成果が得られたと判断できる。 ○地域住民への周知の実施 ・町ホームページ ・町の広報誌 ・防衛省と地域社会との協力を象徴するエンブレムを入れた工事の広報を資料館の掲示板に掲載						
事業の改善措置及び今後の対応	今後も来館者の安全性を確保し、利用促進に繋げるために適切な維持管理を実施する。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

注：1 基金事業の場合には、事業費及び交付金額の欄に、年度ごとの基金造成額（交付金・市町村費等・その他・運用益・計）、基金処分額及び基金残額についても記載すること。

2 事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。